



「ものづくり×パズル」のような仕事です。

～ 電子機械器具の修理エンジニア ～

電話機の修理から始まった当社。

今では、通信用機器の修理に加え、半導体製造装置など産業用電子機械器具の修理を主軸に成長しています。

スマートフォン、コンピュータ、自動車、電化製品など、今の私たちの暮らしを支える製品に半導体はなくてはなりません。

その半導体製造装置を修理するエンジニアは、社会に必要不可欠な存在です。



お客様である製造工場での生産を長く止めないためにも、故障した機器の原因を速やかに解明し、適切な修理を行うのがあなたのミッション。

同じ職場の先輩たちにも相談しながらどういったらなおるか？を考えて作業していきます。



「修理って難しそう」と思われる方も多いかもかもしれません。

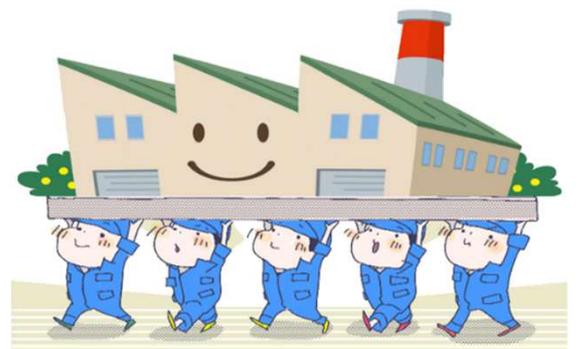
当社には高いスキルをもった技術者が大勢います。

分からないこと、困ったことがあれば頼りにできる先輩たちがいるので安心してください。

入社後、まずは徐々に経験を積みながら、できることを少しずつ増やしていきましょう♪

製品製造装置組込みユニットの修理・メンテナンスを担う当社は、いわば製造業における「縁の下の力持ち」的存在です。

メーカーとして直接モノづくりをするわけではありませんが、業界において必要不可欠な役割を担うやりがいを感じながら、あなたらしく着実に成長してください。



この仕事は探求しながら物事と向き合い、問題解決することが好きな方に向いています。

試行錯誤して修理した機器が、再び動き出した時の達成感は大きいですよ。



第一通信工業株式会社

◆ 取り扱い機器について

当社の修理・メンテナンス事業では、主に半導体製造装置などに組み込まれているさまざまな電子・機械ユニットを取り扱っています。

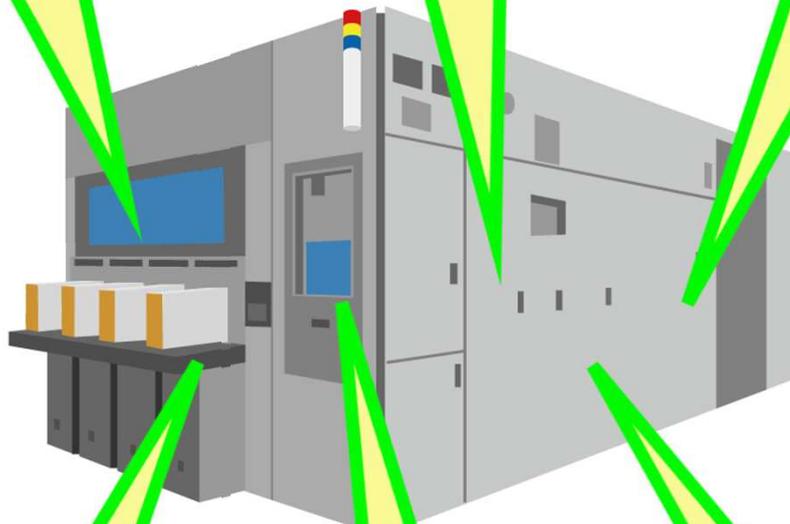
コントロール基板



電源ユニット



モーター・ドライバー



製品搬送ロボット



モニター・タッチパネル



ユニット接続ケーブル

修理・メンテナンス作業の流れ

修理機器 入荷・受付



お客様から修理依頼品が当社に届いたら、営業担当者が故障内容や故障発生時の状況などをお客様に確認します。

その後、各エンジニアのスキルに合わせて修理担当が決まり、作業スタートとなります。

① 初期診断



お客様から伺った情報をもとに、修理依頼品の内部にある電子基板上の部品やスイッチ・コードなど、故障箇所を目視や測定器で特定していきます。

特に初めて取り扱う機器のときは、チャレンジする楽しさを感じられます。

② 部品調達

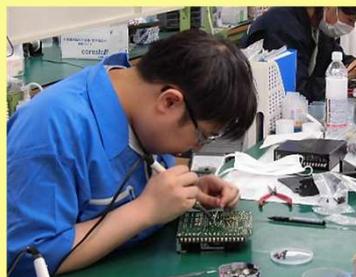


交換が必要な部品について、インターネットで購入可能なショップを探します。

生産中止などで入手できない部品は、互換品を採用することもあります。

レアな部品を見つけたときは、ちょっとしたお宝探しの気分が味わえます。

③ 修理実施



お客様より正式に修理の注文を頂いたら、不具合箇所の補修や、故障部品の交換などを行います。

コツを掴めば、修理できる機器のレパートリーがどんどん増えるので、自身のスキルアップを実感できます。

④ 動作確認



お客様へ修理完了品をお届けする前に、正常に動作するかどうか、試験器とチェックシートで最終確認します。

難しい修理であればあるほど、なおったときに職場の仲間やお客様から賞賛を受け、これまでの苦勞が報われます。

FINISH



職場フォトギャラリー

